## ▮評価結果

## 1-1 建物概要 1-2 外観 建物名称 (仮称)東大阪市長田西2丁目マンシ 階数 ±± 10F 建設地 大阪府東大阪市長田西 構造 RC造 平均居住人員 用途地域 第一種住居地域、準防火地域 297 人 地域区分 6地域 年間使用時間 2.400 時間/年(想定値 建物用途 集合住宅 評価の段階 実施設計段階評価 2024年3月 竣工年 予定 評価の実施日 2022年8月22日 2,996 m<sup>2</sup> 敷地面積 作成者 脇 義行 確認日 2022年8月22日 建築面積 863 m 延床面積 確認者 脇 義行 5.953 m -ト】2-2 ライフサイクルCO。(温暖化影響チャ 2-3 大項目の評価(レーダーチャート) 建築物の環境効率(BEEランク&チャー BEE = 1.2ス性能 A: ★★★★ B': ★★★ B': ★★ C: ★ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超 S: \*\*\*\* Q3 室外環 3.0 BEE=1.0 票準計算 Q1 100 □建設 □修繕・更新・解体 □運用 ロオンサイト ロオフサイト 室内環境 R+ (敷地内) 100% 2 ②建築物の取組み 869 Ø B-3上記+②以外の **5**0 86% 0.5 IR1 IR3 環境品 敷地外環 4)上記+ エネル 86% 46 С $(kg-CO_2/Ferm^2$ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般 LR2 資源 的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で 100 0 50 環境負荷 I 示したものです 2-4 中項目の評価(パー Qのスコア= 3.3 Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) Q1のスコア= 3.6 Q2のスコア= 2.8 Q3のスコア= 3.4 4.0 3.0 3.0 2.8 2.6 音環境 温熱環境 空気質環境 機能性 光·視環境 耐用性 対応性 牛物環境 地域性 LR のスコア= 3.1 LR1 エネルギ LR3 敷地外環境 LR2 資源・マテリアル LR1のスコア= 3.4 LR2のスコア= 3.0 LR3のスコア= 2.9 3.1 3.0 2 2.0 水資源 非再生材料の 汚染物質 地球温暖化 地域環境 周辺環境 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的 3 設計上の配慮事項 緑のオープンスペースをもつ暮らしをコンセプトに、安心して住み続けたくなる場所の提案をしている。都市部の中 にいながら植物を通してリラックス感を与え、気分に合わせて居心地を選択できるテレワーク室など多機能な利用も 出来るスペースを有している。SDGs等緑の環境づくりにも配慮し、子育てにも好ましい場所の提供をしている。 た、緑のあるランドスケープは街並みに彩を提供し街の資産となる景観を形成させている。 Q3 室外環境(敷地内) テレワーク室等設け、インターネットで仕事もしやすい環 四季折々の樹木を植え、リラックスできるよう配慮して 境づくりをし、各住戸内でも、快適にインターネットを使 用できるよう、今現在出来る配線、配管にも配慮してい ている。 設備等は標準的ではあるが、自然光、自然風が取り入れ る事ができ、通り抜ける様に工夫をしている。 LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 断熱等級3以上を有している 節水などの機能を持った水栓や設備を備えている。 駐車駐輪は住戸に対して十分な台数を置けるように配慮

- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
- ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

## 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R5-変-0001

Osakafu-新築·既存 2018V1.0

【建物概要】  建物名称		(仮称)東大阪市長田西2丁目マンション計画							
建設地		大阪府東大阪市長田西							
	用途/区分	集合住宅							
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+		
1	CO2削減	***					4		
2	みどり・ヒート アイランド対策	AAAAA				3			
3	建物の断熱性					4			
4	エネルギー削減	ルギー削減				3			
5	自然エネルギー直接利用					0			
	再生可能エネルギー	太陽光発電 —	風力		地熱	_			_
	利用施設の導入状況	太陽熱利用 —	水力		バイオマス				_
		ギー消費量の報告				対象外			
	エネル・	ギー消費量の	報告				対象	外	
【評価項目】	エネル	キー消費量の	報告 ————				对 <b>第</b>	ኒ <i>ፃ</i> ኑ	
【評価項目】	項目	ギー消費量の  	報告		2	ス	<b>対象</b>	評価	<u> </u>
【評価項目】 ① CO2削減		キー消費量の CASBEE「LR3-	評価内容	る評価					
	項目		評価内容	る評価			コア	評句	
① CO <b>2削減</b>	項目		評価内容			3	コア	評句	
① CO2削減 ② みどり・ヒート	項目 <b>-アイランド対策</b> 保全と創出	CASBEE <sup>[</sup> LR3-	評価内容 1」のスコアによっ 」のスコアによる	評価		3	⊐ァ .5	評句	
<ul><li>① CO2削減</li><li>② みどり・ヒート</li><li>生物環境の</li></ul>	項目 <b>-アイランド対策</b> 保全と創出 環境の向上	CASBEE「LR3-	評価内容 1」のスコアによっ 」のスコアによる . 2」のスコアに。	∍評価 よる評価		3 3	.5 .0	評位 <b>4</b>	
<ul><li>① CO2削減</li><li>② みどり・ヒート 生物環境の 敷地内温熱</li></ul>	項目 <b>・アイランド対策</b> 保全と創出 環境の向上 化の改善	CASBEE「Q3-1 CASBEE「Q3-3	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる . 2」のスコアに。 2. 2」のスコアに	評価 よる評価 こよる評値		3 3 1	.5 .0 .0	評価 4 3	
<ul><li>① CO2削減</li><li>② みどり・ヒート</li><li>生物環境の</li><li>敷地内温熱</li><li>温熱環境悪</li></ul>	項目 <b>・アイランド対策</b> 保全と創出 環境の向上 化の改善 熱負荷抑制	CASBEE「LR3—1 CASBEE「Q3—1 CASBEE「Q3—3 CASBEE「LR3—2	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる . 2」のスコアに 2. 2」のスコアに 1」のスコアによ	評価 よる評価 こよる評値 る評価		3 3 1 4	.5 .0 .0	評価 <b>4</b> 3	
<ol> <li>CO2削減</li> <li>みどり・ヒート 生物環境の 敷地内温熱 温熱環境悪</li> <li>建物外皮の</li> </ol>	項目 - アイランド対策 保全と創出 環境の向上 化の改善 熟負荷抑制	CASBEE「LR3-1 CASBEE「Q3-1 CASBEE「LR3-2 CASBEE「LR3-2	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる 2 2」のスコアに 1」のスコアに 3」のスコアによる	評価 よる評価 こよる評価 る評価 る評価		3 3 1 4 3 3	.5 .0 .0 .0 .0 .0	評価 4 3	
<ol> <li>CO2削減</li> <li>みどり・ヒート 生物環境の 敷地内温熱 温熱環境悪</li> <li>建物外皮の</li> <li>設備システム</li> <li>自然エネル=</li> </ol>	項目 - アイランド対策 保全と創出 環境の向上 化の改善 熟負荷抑制	CASBEE「LR3—1 CASBEE「Q3—1 CASBEE「Q3—3 CASBEE「LR3—2 CASBEE「LR1—2	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる . 2」のスコアに 2. 2」のスコアに 1」のスコアによ 3」のスコアによ 2」のスコアによ	評価 よる評価 こよる評価 る評価 る評価 る評価	<b>т</b>	3 3 1 4 3 3	.5 .0 .0 .0 .0	評価 4 3 4 3	
<ol> <li>CO2削減</li> <li>みどり・ヒート 生物環境の 敷地内温熱 温熱環境悪</li> <li>建物外皮の</li> <li>設備システム</li> <li>自然エネル=</li> </ol>	項目 - アイランド対策 保全と創出 環境の向上 化の改善 熱負荷抑制 ムの高効率化 ギー利用	CASBEE「LR3-1 CASBEE「Q3-1 CASBEE「Q3-3 CASBEE「LR3-2 CASBEE「LR1-2 CASBEE「LR1-2 CASBEE「LR1-2 エネルギー消費量の	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる 2」のスコアに 2」のスコアに 3」のスコアによ 3」のスコアによ 3」のスコアによ 2」のスコアによ	評価 よる評価 こよる評価 る評価 る評価 る評価	<b>т</b>	3 3 1 4 3 3 報告	コア .5 .0 .0 .0 .0 .4 .0	評価 4 3 4 3 C	
<ol> <li>CO2削減</li> <li>みどり・ヒート 生物環境の 敷地内温熱 温熱環境悪</li> <li>建物外皮の</li> <li>設備システム</li> <li>自然エネルニー</li> </ol>	項目 - アイランド対策 保全と創出 環境の向上 化の改善 熱負荷抑制 ムの高効率化 ギー利用 ギー消費の実態把握に努める	CASBEE「LR3—  CASBEE「Q3—1  CASBEE「Q3—3  CASBEE「LR3—2  CASBEE「LR1—3  CASBEE「LR1—3	評価内容 1」のスコアによる 」のスコアによる 2」のスコアに 2」のスコアに 3」のスコアによ 3」のスコアによ 3」のスコアによ 2」のスコアによ	評価 よる評価 こよる評価 る評価 る評価 る評価	<b>т</b>	3 3 1 4 3 3	コア .5 .0 .0 .0 .0 .4 .0	評価 4 3 4 3 C	